



例会報告	第1240回	2020年1月22日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	佐藤 誠吾	
副会長	大和 志朗	
幹事	阿部 英輝	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：小枝 秀則 SAA 点鐘：佐藤 誠吾会長 開会宣言：小枝 秀則 SAA

本年度テーマ：『知恵をもって知恵をつかう』

副会長挨拶

新年会続きで、先週も飲みすぎてしまいましたが、コロナウイルスも心配です。
皆様、体調管理に十分お気をつけください。



表彰

- 宇野 志亨 在籍表彰 1年目
- 行木 隼人 ポールハリスフェロー (2回目)



行木会員 ポールハリスフェロー (2回目)



在籍表彰 宇野会員 1年目



ニコニコ献金報告 早川会員

ニコニコ献金

- 村瀬 正明 週末、糠平湖氷上ラリーがあります。去年は優勝しました。今年も頑張ります。
- 平尾 雅子 今年、初ニコニコです。今年もよろしくお祈りします。
- 行木 隼人 雪かきしていないのに、腰いたい。リハビリして、早く治したいです。
- 若原 幸紀 2月5日に予定しております新帯広総合体育館見学会、多数のご参加をお待ちしております。
- 梶谷 徹也 インフルエンザA型にかかりました。まだ流行しているようですので、みなさんお気をつけください。

会員卓話

『最新の自動車予防安全技術』

富田 秀彦 会員

交通事故による死傷者を減らすために、4 大事故形態（「車両への追突」「歩行者」「走路逸脱」「出会い頭」）に取り組み、先進技術の開発と普及技術の展開の 2 本柱で開発を進めています。

クルマに搭載される様々な安全システムを独立で考えるのではなく、連携を図り安全性を高めていくというものです。

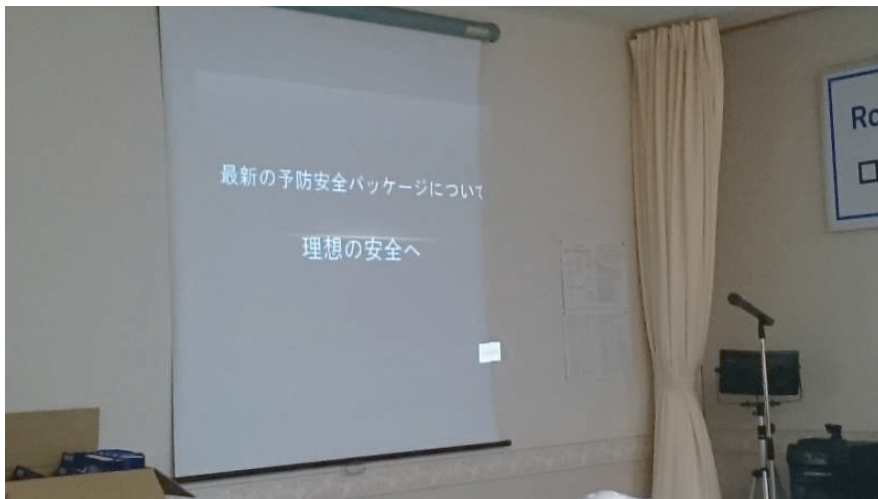
そして、駐車状態から通常運転、衝突直前、衝突後、事故の際の救助まで、それぞれの運転ステージで最適なドライバー支援を追求し、各システムをさらに連携させてクルマを「より危険の少ない状態」に近づけることで、「事故を起こさないクルマ」の実現を目指しています。

技術は進歩していますが、運転手には安全運転する義務があり、安全システムはあくまでも支援するものであることから過信してはいけません。

詳しくは <https://lexus.jp/technology/safety/> をご参照ください。



会員卓話 富田会員



最新の自動車予防安全技術について



会務報告 阿部幹事



若原 S A A

次週プログラム予定

- 1月29日(水) 会員卓話
- 2月 5日(水) 新帯広総合体育館見学及びお食事会
- 2月12日(水) 休 会

(クラブ会報委員会)
(職業奉仕委員会)

例会案内

- 月曜日 <広尾RC：日高信金広尾支店2F> <帯広南RC：北海道ホテル>
- 火曜日 <芽室RC：めむろ一ど2FセミナーホールII> <帯広東RC：帯広ワシントンホテル>
- 水曜日 <音更RC：ハピオ木野コミュニティホール> <帯広RC：ホテルノースランド帯広> <上士幌RC：川村会館>
- 木曜日 <足寄RC：足寄銀河ホール> <清水RC：清水町中央公民館> <帯広西RC：北海道ホテル>
- 金曜日 <帯広北RC：ホテルノースランド帯広>